

## NEDO の平成 21 年度「省水型・環境調和型水循環プロジェクト」採択案件

- (1) 件名：「省水型・環境調和型水循環プロジェクト」
- (2) 目的：我が国が強みを持つ膜技術を始めとする水処理技術を強化しつつ、こうした技術を活用して、水循環システムを構築して、国内外での実証・導入支援等を推進し、省水型・環境調和型の水資源管理技術を海外に普及することを目的とする。

- (3) 委託内容（本協議会関連案件の抜粋）：

研究開発プロジェクト名	競争力のあるプロセスと要素技術の強化による海外水ビジネス展開の研究開発（ウォータープラザ構想）
対象地域	日本国内
委託先	東レ株式会社（再委託先 株式会社日立プラントテクノロジー）
内容	国内に研究開発・情報発信等を行う拠点として、主に海水淡水化・下水統合システムのデモプラント、および水処理要素技術を開発・実証できるテストベッドから構成されるウォータープラザ（仮称）を設置する。主な目的は、①省エネ・循環プロセスの実証、②自治体との共同運営による運用ノウハウ習熟、③要素試験のテストベッド、④日本企業が利用しやすい国内設備、⑤海外に発信するデモプラント、⑥海外見学者受け入れ。

研究開発プロジェクト名	通常型下水処理設備に高度処理設備を付加することによる高水質な中水の製造と、その工業用水利用による水循環システムの構築と、同システムの運営管理の実証
対象地域	中華人民共和国河北省（唐山市）
委託先	双日株式会社 （再委託先 旭化成ケミカルズ株式会社、日東電工株式会社）
内容	中華人民共和国河北省唐山市曹妃甸に高水質な中水レベルまで処理できる高度処理設備（MBR+NF/RO）を付帯する下水処理場を建設する。工業用水は従来上水を充当していたが、本設備からの高水質な中水を循環代替利用することにより、水源の保護とともに浄水場の設備能力の縮小を図ることができる。この水循環リサイクルシステム導入により同地区全体で約 30%の省エネが期待できる。

研究開発プロジェクト名	海外振興地域における小規模分散型水循環事業の実証研究
対象地域	アラブ首長国連邦（ドバイ）
委託先	株式会社日立プラントテクノロジー
内容	中東等海外新興地域において、コンテナ搭載型 MBR+RO を中核とした水循環事業を展開することを目的に、事業計画の F/S を行う。本事業の特徴は、レイバーキャンプ等有期の生活地域に対し、建設や移設が容易なコンテナ式プラントを配置し、排水処理と再生水供給を行うものであり、実証は、モデル事業として 3,000 m <sup>3</sup> /d 規模のプラントを運営することにより行う。

研究開発プロジェクト名	国内外成果普及活動（調査検討）
対象地域	—
委託先	株式会社 ICS コンベンションデザイン 特定非営利活動法人日本水フォーラム 有限責任事業組合海外水循環システム協議会
内容	優れた水処理技術等を有する企業と海外でビジネス展開を推進する企業等とのマッチングの場として展示会等を開催するとともに、海外展開を志向する国内企業等の活動を支援する。さらに、日本の水処理関連企業の管理技術を海外に普及すべく、シンポジウム等を開催する。

以上